

お待たせしました！『図書館界』400号記念特集号が単行本に！！

図書館・図書館学の発展

2010年代を中心に



- 『図書館界』が50号ごとに組む特集「図書館・図書館学の発展」では、図書館界の動向や図書館学の発展を、文献レビューという手法を用いて整理・評価してきた。
- 2010年1月刊行の350号に続く400号(2018年5月刊)でも、2009年から2017年に発表された多数の文献(論文)を対象に、各分野の研究者・識者が、テーマごとに館界の動きを跡付け、その発展や展開を整理した24本のレビュー論文を収載した。
- 図書館・情報学分野の論文検索のための書誌としてもご利用いただけます。

日本図書館研究会『図書館界』編集委員会編 2020年3月刊

374p 26cm 並製

ISBN 978-4-930992-27-7

定価 4,500円＋税

■ 本書の内容

I 総論

図書館の法と政策、管理運営の動向(松岡 要) / 社会と図書館—まちづくり、社会的包摂(山口真也) / 災害と図書館(加藤孔敬)

II 館種別状況

公共図書館の動向—図書館経営論を中心に(新出) / 学校図書館(狩野ゆき) / 予測困難な時代の大学図書館の現状と課題(呑海沙織) / 2010年代の専門図書館(青柳英治) / 国立国会図書館(和中幹雄)

III 図書館管理と運営

施設計画と建築(中井孝幸・楠川充敏) / 図書館職員論—非正規職員問題と司書の専門性(小形 亮) / 図書館員の養成と研修(川原亜希世)

IV 図書館サービス

図書館サービス総論—資料提供サービスを核とした図書館の未来(嶋田 学) / レファレンスサービス(田村俊作) / ICT社会における情報リテラシー教育の進展(川崎千加) / 児童・YAサービスの動向(井上靖代) / アウトリーチサービス(野口武悟) / 施設に対するアウトリーチサービス(日置将之) / 図書館サービスとしての広報・PR(河西聖子)

V 図書館資料・情報資源

コレクション構築(山本昭和) / 学術情報流通と図書館：オープンアクセスからオープンサイエンスへ(佐藤 翔) / 図書館と著作権(南 亮一) / 資料保存(矢野正隆)

VI 情報資源の組織化

書誌コントロールと図書館目録(松井純子) / 書誌情報とメタデータ(橋詰秋子・谷口祥一)

付・日図研と最近10年の

“図書館界”(志保田務)

引用文献の執筆者索引

レビュー対象の全文を著者名から検索

■ご購入について■

- ・日本図書館研究会(下記)あてに、メールまたはFAXにてご連絡ください。1週間程度で、本書と郵便振替用紙をお送りします。折り返し、代金をお振り込みください。送料は本会が負担します。
- ・見積書・納品書・請求書・領収書が必要な場合も、下記あてにお知らせください。
- ・取次各社(TRC・日販・トーハン・楽天ブックス)、紀伊國屋書店・丸善等の各書店にもご注文いただけます。



日本図書館研究会

<http://www.nal-lib.jp/>

twitter: @nal_tweet

〒550-0002大阪市西区江戸堀2-7-32 ネオアージュ土佐堀205号

TEL&FAX06-6225-2530 (電話は月・木13時～17時)

E-mail: nittoken@ray.ocn.ne.jp